

成田ラグビーフェスティバル 10/4



熱気と笑顔が広がる

ラグビーに親しんでもらおうと「成田ラグビーフェスティバル」が重兵衛スポーツフィールド中台で開催されました。午前は、ニュージーランド代表チーム・オールブラックスの元選手によるラグビークリニックが行われ、小中学

生がパス回しのこつやタックルの仕方などを教わりました。午後は、今年ホストエリアとして連携協定を締結した丸和MOMOTARO'S成田が川越狭山セコムラガッツと対戦。観客からの声援を背に、32対12で試合を制しました。



- 1 果敢に攻める丸和の選手たち
- 2 山田章仁選手のトークショーも
- 3 ディフェンスをかくぐってトライ



太鼓を打ち鳴らしながら舞うエイサー

公津フェスタ 10/11



いつもの駅前が祭りムード一色

地域を盛り上げる秋の恒例行事「公津フェスタ」が公津の杜駅前広場を中心に開催されました。催しの序盤、飯若連の踊りや山車の曳き廻しによって熱気に包まれた会場。屋内外に設けられた各ステージでは、ダンスや吹奏楽、エイサーなどが披露され、観客からは何度も拍手が沸き起こりました。ほかにも、模擬店の出店や手工芸品の販売があり、家族連れなど多くの人でにぎわいました。

並木町秋祭り 10/10・11



秋天に響く「わっしょい!」

今年から秋開催となった「並木町秋祭り」。三ノ宮殖生神社で神事を終えると、若者頭の威勢の良い掛け声を合図に、山車が町内へと繰り出しました。天候にも恵まれ、お囃子の音を響かせながら、大人も子どもも元気よく山車を曳き廻しました。途中、勾配の厳しい並木坂では、何度か立ち止まる場面も。それでも、みんなで力を合わせて坂道を駆け上がると、大きな歓声が上がりました。



勇壮な踊りを披露



成田市LINE



成田市広報メディア推進課Facebook

成田市広報メディア推進課Instagram
#なりたさんぽ

成田市公式X



唐川投手引退セレモニー 10/3



19年の現役生活に幕

本市出身で成田高校をセンバツ初出場へと導いた唐川^{からかわゆう}侑^き己投手。高校生ドラフト1位で千葉ロッテマリーンズに入団し、同球団一筋で歩んできた唐川投手の引退セレモニーがZOZOマリンスタジアムで行われました。最後の姿を見届

けようと、多くのファンが詰めかけ、この日のスタンドは満員。引退のあいさつを終えると、子どもたちと共にグラウンドを一周し、ファンに感謝を伝えました。大きな拍手に包まれ、19年間のプロ野球人生に幕を下ろしました。



- 1 チームメイトに胸上げられる唐川投手
2 引退のあいさつを述べる
3 多くのファンに感謝を伝えて回る

ジェット機との綱引き大会 10/4



ピカチュウジェットNHとバトル

飛行機を間近に見て、空港に親しみを持ってもらおうと「ジェット機との綱引き大会」が成田空港で行われました。この日の対戦相手は、ANAの特別塗装機・ピカチュウジェットNH。参加した親子363人は、重さ約133トンの機体につながれた縄を力いっぱい引っ張り、約80メートル動かししました。参加した小学生は「飛行機の大きさに驚いた。力を合わせ動かしてうれしかった」と話しました。



「そーれ」の掛け声で力いっぱい引っ張る



受付に並ぶボランティア

災害ボランティアセンター

広がる支援の輪

台風25号の被害に遭った人を支援するため「災害ボランティアセンター」が開設されました。受付開始時間になると、市内外からやってきた多くのボランティアが列を作りました。活動する際の注意事項などの説明を受けた後、班に分かれて活動場所へ。ボランティアの一人は、トラックの荷台に荷物を積み込むと「1日でも早く日常の生活が送れるように力になりたい」と話していました。